

令和2年度

自己点検・自己評価  
学校相互評価

日 時：令和3年2月1日（月）10：00～17：15

場 所：大阪医療センター附属看護学校 1階会議室

令和2年度 全国国立病院附属看護学校副学校長・教育主事協議会近畿支部 学校相互評価

学校名	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター附属看護学校	
日時	令和 3年 2月 1日 ( 月 ) 10:00~17:15	
評価担当者	京都医療センター附属京都看護助産学校 副学校長 京都医療センター附属京都看護助産学校 教育主事 大阪南医療センター附属大阪南看護学校 教育主事	京都医療センター附属京都看護助産学校 教員 舞鶴医療センター附属看護学校 教員

【学校相互評価の総合評価】

評価項目	具体的内容
教育理念 目的目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため様々な制約があったが、貴校の教育理念である「主体的・積極的な行動がとれる」よう授業方法の工夫や学生個々への技術練習の支援が行われている。1年生の入学時にワークシートを作成し教育理念・目的の浸透に努められているのは良い。また、自治会活動が活発に運営され、学生に理念が浸透していることがわかる。</li> <li>卒業後の継続教育との関連については、母体施設主催の新人教育に教員が参画したことで、卒業までに身につけさせなければならないことが明確になり、3年生の卒前技術教育に活かされている。卒前技術教育の結果を分析されることを期待する。</li> </ul>
教育課程 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>カリキュラム改正を見据えて、カリキュラム検討委員会にて計画的にカリキュラムの見直しに取り組まれていることは良い。一部の講義・実習の評価にルーブリック評価を取り入れ、課題が明確になってきているので、今後も教育の質向上に向けて取り組まれることを期待する。</li> <li>今年度は休校に伴う学事の変更、オンライン授業導入など、状況に応じたシラバスの変更が行われている。シラバス変更後の授業内容の明確化、事前課題・事後課題の内容を確認できるよう、講義概要等に明記されるとよい。また、講義概要用紙に講義の実施者サインまたは印の欄がないため、様式を改善されるとよい。</li> <li>臨地実習を学内実習に置き換えたものについては、学習の公平性確保のため、その内容と評価基準を検討されていたがファイル等に整理されているとさらに良い。</li> </ul>
学校組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>シラバス変更後の授業内容の明確化、事前課題・事後課題の内容については、講義概要に追加明記した。</li> <li>講義概要用紙の講義の実施者サインまたは印の欄については、次年度から改善したものを使用するよう様式を善した。</li> </ul>
学校生活 支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校組織の意思決定システム等については適切に運用されている。</li> <li>各会議の活動内容や検討内容等の資料・議事録は、速やかにファイリングされていると良い。</li> <li>感染拡大防止のため中止になった会議について、運営会議の議を経て決定する事項については書面決裁がわかる議事録の保管が必要である。</li> </ul>
教員の研究 活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>議事録は、回覧中であったため、戻り次第速やかにファイリングした。</li> <li>中止になった会議について、運営会議の議事録は、書面決裁の内容を記したものを保管した。</li> </ul>
社会への 貢献・公開 講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生のカウンセリングはオンラインを導入し対応されており良い。</li> <li>学生への経済的支援制度の周知はされているが、各種制度の支援活用状況について教員も把握することで、よりきめの細かい学生支援につながると思われる。</li> </ul>
総 評	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は感染拡大状況に合わせてのカリキュラム運営が迫られ、研究日の取得が難しかったと思われる。次年度は研究日を計画的に取得し、今年度の取り組みを発表されることを期待する。</li> <li>進路相談会や高校教員相談会への ZOOM 参加の計画をされている。</li> <li>例年取り組まれた公開講座の開催や同窓生による演習支援（模擬患者の活用）は、今年度は実施できなかったが、今後も工夫しながら取り組んでいただきたい。</li> <li>2月19日 ZOOM による高校教員相談会を開催した</li> <li>新型コロナウイルス拡大防止のための感染予防対策の実施、遠隔授業の導入・臨地実習の制約等がある中でも、学校運営が適切に行われている。また、オンラインを活用したカウンセリングが行われ、学生の心理的サポートも行われている。</li> <li>カリキュラム改正に向けてルーブリック評価の導入等新たな取り組みがなされ、教育の質向上に努力されていることがわかる。</li> <li>教員が1名不足しているため、必要人員の確保は課題である。</li> <li>自己評価の分析結果が未記入の項目については、検討内容・プロセスがわかるよう明記されることが望まれる。</li> </ul>

## 令和2年度 自己点検・自己評価/学校相互評価結果

◎近畿グループ附属看護学校5校での学校相互評価を実施した。

評価は、他校の副学長1名、教育主事2名、教員2名による書類審査及び当校の教員へのヒヤリングと意見交換。

◎高い評価を得た教育活動 5点について

- ①2022年のカリキュラム改正に向け「改訂カリキュラム検討会議」を開催し、取り組みを開始している。
- ②新型コロナウイルス感染症の影響に関しては、オンライン授業の導入および実習の日程・場所の変更によりほぼ計画通りカリキュラムを運営することができている。
- ③卒業時の看護技術能力の習得に向けて、実習指導者と情報を共有し、また、新人看護師研修に教員が出席することで学校での教授内容に反映されている。
- ④教員全員が研究授業に取り組みリフレクションを通して教育効果を上げている。
- ⑤専門実践教育訓練給付制度の導入により、社会人入学生の経済面での支援体制の整備や受験生の確保に繋がっている。

◎改善を要する項目 2点について

- ①老人保健施設での実習が困難になる可能性が今後も継続するため、新たな施設の確保、実習目標に応じた実習施設の検討が求められる。
- ②一般入学試験の応募者が減少した。高校の進路担当教諭や学校へ働きかけ応募者の確保に努める。

今後、評価結果をもとに維持・改善にむけた活動を行う。

カテゴリー	評価の概要	令和2年度		令和元年度	
		自己評価	近畿グループ 附属看護学校 相互評価	自己評価	近畿グループ 附属看護学校 相互評価
I 教育理念・目的	学校の教育理念・教育目的は明文化され、教職員および学生に浸透し、卒業時点での学生像に反映されているか。(6項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
II 教育目標	教育理念・目的・教育目標の一貫性および卒業教育との継続性を考慮した目標設定であり、教員・学生が共有できているか。(6項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
III 教育課程	教育課程の編成について独自性、整合性、ニーズへの対応などの観点から科目が挙げられているか、講義・実習の内容に妥当性があり、教育の質向上のために工夫し、計画的に進められているのか。(26項目)	3.0	3.0	2.9	3.0
IV 教育課程評価	自己および学生による授業評価の実施と改善の取り組み状況について。(6項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
V 学校組織	学校の組織体制について人員配置および意思決定システムが適性であるか。(9項目)	2.9	2.8	2.9	2.8
VI 入学生の受入れ	自校の教育理念に基づいた入学選抜試験の適正な運用と実施状況の分析、検証状況について。(5項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
VII 学校生活支援	学生の生活支援体制について、健康管理、プライバシー保持、自治会活動、関係者との調整の観点から整備されているか。(15項目)	2.9	2.9	3.0	3.0
VIII 卒業生の進路 (卒業・就業・進学)	卒業時の到達状況、進路、国家試験の合格状況を分析し、教育活動に生かしているか。(7項目)	2.9	3.0	2.9	2.9
IX 教員の研究活動	教員の研究活動の実施状況および支援体制について。(4項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
X 社会への貢献・公開講座 (地域交流・国際交流)	公開講座やホラアンティア等、地域社会のニーズを踏まえた社会貢献、近隣関連施設との情報交換等、地域との交流状況、また、国際的視野をふまえた教育体制について。(7項目)	2.7	2.8	3.0	3.0
XI 教育環境	施設設備などの学習環境の整備状況について。(7項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
XII 学校経営・管理過程	教育活動について将来構想をもとに計画的に管理・運営しているかについて。(7項目)	3.0	3.0	3.0	3.0
XIII 学校評価システム	自己点検・自己評価システムの整備状況や運用について。(5項目)	3.0	3.0	3.0	3.0

